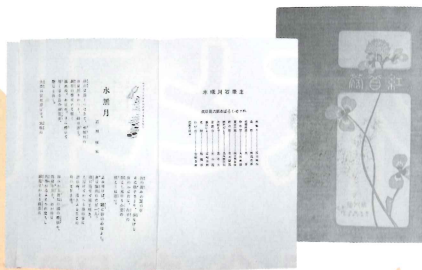


啄木と北海道

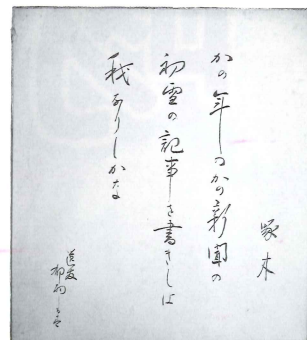
～新運命を開拓せん～



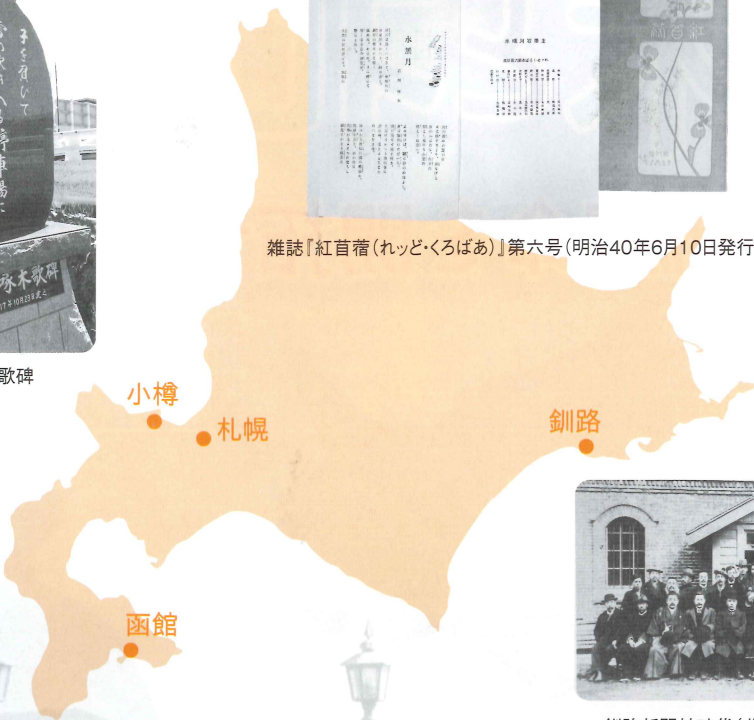
小樽駅前啄木歌碑



雑誌『紅苜蓿(れっど・くろばあ)』第六号(明治40年6月10日発行)



宮崎郁雨直筆啄木短歌色紙 (市立小樽文学館蔵)



函館時代の啄木(左)と苜蓿社(ぼくしゅくしゃ)同人



釧路新聞社時代(北海道鉄道冬季操業視察団 明治41年2月21日)の啄木(盛岡てがみ館蔵)

飄泊の一年間、モ一度東京へ行つて、自分の文学的運命を極度まで試験せねばならぬといふのが其最後の結論であつた。(明治四十一年日誌 四月二十五日) ※原文による

北海道新幹線開通で注目の北海道に焦点を当て、石川啄木(明治19～45年)と北海道の深い繋がりを紹介します。故郷・浜民で一家が離散し、「新運命を北海の岸に開拓せん」と新天地を北海道に求め、函館、札幌、小樽、釧路での明治40年5月から明治41年4月の約1年間は啄木にとって“漂泊時代”といわれています。新聞社に勤めながら家族と生活するための糧と自らの生き方について模索を繰り返した啄木の日々を辿ります。

- ギャラリートーク (館長及び学芸員による展示解説)
 - 日時 9月27日(火)、10月30日(日)、11月27日(日)、12月25日(日)
 - 各日とも14:00～14:30
 - 会場 石川啄木記念館 展示室 ※要入館料
- 企画展関連記念特別講演会「啄木の北海道時代」
 - 講師 櫻井 健治氏(石川啄木研究家)
 - 日時 平成28年10月2日(日) 13:30～15:30
 - 会場 浜民公民館2階大会議室
 - 参加費 無料
 - 定員 50人
 - ※当日、直接会場にお越しください。

(公財)盛岡市文化振興事業団からのお知らせ

盛岡市先人記念館

第56回企画展「常磐津林中一花盛岡街賑一」
平成28年10月1日(土)～12月4日(日)

原敬記念館

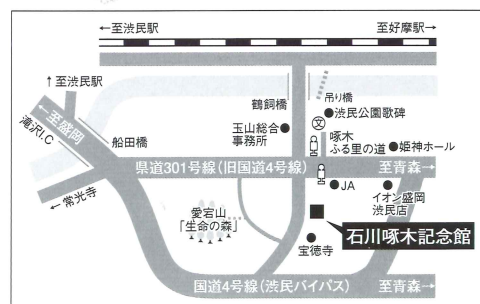
第56回企画展「原敬入門」
平成28年10月8日(土)～12月25日(日)

盛岡てがみ館

第51回企画展「文豪たちの原稿展」
平成28年10月25日(火)～平成29年2月13日(月)

交通のご案内

- マイカーで
〔東北自動車道〕
・滝沢インターチェンジから……10分
・西根インターチェンジから……15分
県道301号沿い
- 電車で
〔IGRいわて銀河鉄道〕(TEL 019-626-9151)
盛岡駅～浜民駅……………20分
(浜民駅下車)
徒歩……………25分
レンタサイクル……………10分
タクシー……………5分
- 路線バスで
〔岩手県北バス〕(TEL 019-641-1212)
盛岡～沼宮内営業所行で……………40分
(啄木記念館前停留所下車)
〔JRバス〕(TEL 019-624-4474)
盛岡～久慈線で……………30分
(啄木記念館前停留所下車)



(公財)盛岡市文化振興事業団

石川啄木記念館

〒028-4132 岩手県盛岡市浜民字浜民9
電話 019-683-2315